



# たけだまき 千葉県議会レポート

発行 / 自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉県中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

# 1日も早い橋梁工事着手を!

## 2月県議会予算委で質問

昨年4月の県議選で3期目の当選を果たした流山市選出の武田正光(たけだ まさみつ)県議は、改選後、昨年9月議会の一般質問に続いて2月定例議会の予算委員会でも登壇し、(仮称)三郷流山橋の1日も早い橋梁工事の着手などを求めて、積極的な発言を行いました。予算委の質疑では、三郷流山橋については初当選以来、通算15回目の質問となり、武田議員は「2日も早く実現することが、地域から選出された私の仕事」と発言し、裂帛の気合いでこの実現に頑張っていくと決意を表明しました。児童虐待防止へかける思いなど、武田県議の質疑を特集しました。



予算委質疑で気合いをこめて質問する武田県議

**(仮称)三郷流山橋で要望「あらゆる手法を講じるべき」**

**進捗状況は**  
武田委員 流山市は、先日の国勢調査の速報値によると、2010年の前回調査から人口が約1万人増加しており、また、人口増加率でいうと県内トップの6.36%と有数の人口増加地域です。これに加え、つくばエクスプレス沿線の開発も進み、将来的には、さらなる人口増加が予想されます。その一方で、インフラ整備が追いつかず、道路交通網の整備の遅れが懸念されます。現在、流山市内で江戸川を渡る橋梁は、流山橋1橋しかなく、交通集中により

そこで伺います。(仮称)三郷流山橋の進捗状況はどうか。  
道路整備課長 (仮称) 三郷流山橋は、千葉県と埼玉県が共同で事業を行っており、現在、本県では千葉県側の橋梁や道路の詳細設計を実施するとともに、全区間で用地交渉を進めています。

**埼玉県との調整は**  
武田委員 次に、埼玉県との調整状況について伺います。この橋は、埼玉県との県境に架ける橋であり、早期供用のためには、共同事業者である埼玉県との調整が非常に重要だと考えます。埼玉県との調整状況はどうか。  
道路整備課長 調整状況については、「埼玉県千葉県都市軸道路検討会」を活用  
**交通量推計調査**  
武田委員 埼玉県が行っている交通量推計は、いつごろ終わり、結果が出るのはいつか。  
道路整備課長 本県も、

**委員要望** 私は、初当選以来、今回で(仮称)三郷流山橋については、一般質問と予算委員会質疑合わせで15回目の質問となりました。現在の流山橋周辺の交通渋滞は、本場に著しい訳です。人口が増え、ますます交流活動が活発になっているので、経済活動や人の移動で不便があるのはもちろんですが、いざ震災など大災害があった時には、流山だけ橋が1本しかないのでは、ライフラインとしても不安があります。26年度からようやく事業着手したのですから、行政ですらいつかは出来ると思っておりますが、そのいつかを1日も早く実現することが、地域から選出されている私の仕事と思っておりますので、裂帛の気合いで頑張っていくと思います。  
とにかく、三郷との調整を進め、事業手法、整備形態について、速やかに決定してもらい、埋設物の移設工事を1日も早く終わらせるよう、より一層努力してもらい、あらゆる手法を講じて、また知恵を絞って2日でも早く橋梁工事に着手するよう要望します。  
流山市との情報交換を密にして、また地元の方々のご意見ももちろん伺いながら、1日も早い完成を目指していただきたいことを心から要望します。



# 新年度予算13倍に増額

# 幹線道路の整備促進を要望 TX沿線土地区画整理事業

## 南北貫く新しい道路



予算委で発言を求めて挙手する武田委員

ラパーク駅へアクセスする都市計画道路流山運動公園駅西口駅前線との交差点工事を進めており、来年度は都市計画道路野々下思井線との交差点工事に着手してまいります。

## 地権者との合意形成を

武田委員 次に、区画整理事業をより一層推進させるためには、地権者との信頼関係が重要だと考えます。

また、その説明会で事業をもっと早く進めるよう話があったとも伺っています。

市街地整備課長 県は事業を進めるうえで、地権者の合意形成が最も重要であると考えており、本年度も今月末に地元説明会を開催する

また、来年度予算は、本

平成29年度の供用開始に向け、着実な整備をお願いいたします。先ほどの(仮称)三郷流山橋は、流山を東西に貫く新しい道路で、この新川南流山線は、南北を貫く新しい道路ということで、いずれも流山市発展のために必要な道路です。速やかな供用開始を要望します。

年度事業費の約1.3倍の45億円を予算案に計上し、事業のより一層の推進を図ることとしています。

先祖代々から引き継いだ土地に関わることで、とにかく情報提供、合意形成をマメにしたい。

予算は34億円から45億円に増額ということで、ありがとうございます。ただし、有意義な執行をお願いします。運動公園周辺地区は、整備が遅れているとい

わけていましたが、これらのスピードアップを大いに期待していますので、引き続き事業の推進をお願いします。くれぐれも地権者への情報提供と合意形成を重ねてお願いします。

# 児童虐待への自立支援を

## 進路状況

武田委員 児童虐待を受けた子ども等の自立支援について伺います。虐待を受けるなど、保護者の適切な養育を受けられない子どもは、全国的に増えており、千葉県も例外ではありません。そのような子どもたちを社会全体で責任を持って保護する、すなわち社会的

養護の充実を図っていくかなければなりません。児童養護施設に入所している児童の進路状況はどうか。

児童家庭課長 平成27年3月に中学校を卒業した児童は60名で、そのうち高校へ進学した者は56名、就職した者が2名で、進学率は93.3%となっています。

また、高校等を卒業した者は49名で、大学や専門学校等に進学した者は10名、就職した者が38名で、進学率は20.4%、就職率は77.6%となっています。

武田委員 子どもたちが大学等へ進学したり、希望する職業に就職したりするためには、入所中から学習支援の充実が重要になります。児童養護施設に入所している児童の学習環境の充

## 自立支援ホーム

武田委員 児童養護施設に入室している中高生等に対し、学習塾に通う費用を支援しています。また、集団学習に馴染めない中高生等が家庭教師などによる個別学習を行った場合の費用についても、今年度から新たに支援しているところです。

さらに、27年度補正予算案で、児童養護施設等における学習環境改善事業として、児童が利用するパソコンの購入費用についても計上しています。

武田委員 児童養護施設の役割を補完し、発達障害を抱えている、精神科に通院している、高校を中退したなど、さまざまな困難を抱えて二人での自活が難しい方が利用する施設に「自立援助ホーム」というものがあります。

その特色を生かしたさらなる支援の充実が求められていると思うがどうか。

児童家庭課長 県では、心理面からの自立支援や就職支援を行い、自立援助ホームの充実を図るため、心理担当職員の配置を促進する経費を、平成28年度当初

予算案に計上したところで

心理担当職員は、虐待のトラウマを抱え、対人関係の構築が難しく就職に結びつかない入所者に対し、専門知識を生かした支援を行うこととなります。

昨年から自民党対策PTを立ち上げ、私は副座長に就任させていただいています。子どもたちが夢と希望を持って社会へ巣立ち、心身ともに健全な社会の一員として地域で自立していけるよう、自立支援の充実を図る施策のより一層の推進を要望します。

●流山市や県政のご相談、ご要望をお聞かせください

**たけだ正光** 県議事務所

〒270-0163 流山市南流山4-1-8-1105  
TEL.04-7159-0518  
FAX.020-4666-1033

ホームページ たけだ正光 検索

<http://www.takeda-hashiru.com>